

VI 事業報告

1 総括

大阪府内の学校給食の普及充実発展並びに教育及び文化の振興を図り、もって府民生活の向上及び健康保持増進に貢献するために、府内各市町村、大阪府教育委員会等と連携して諸事業を実施した。

国が掲げる第4次食育推進計画における重点事項を踏まえた食育事業を展開するとともに、市町村のニーズに沿った地場産物を活用した物資の供給に取り組んだ。

2 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会及び評議員会を開催して、事業計画・予算・決算等について審議をおこなった。

(1) 理事会の開催

回数	開催年月日及び場所	決 議 事 項
1	令和6年6月6日 給食会 会議室	(1)「令和5年度事業報告及び財務諸表等の承認」について (2)「任期満了による理事候補者」の選定について (3)「任期満了による監事候補者」の選定について (4)「任期満了による評議員候補者」の選定について (5)「定時評議員会の日時及び場所並びに目的」について
2	令和6年6月24日 書面による決議の省略	(1)「理事長（代表理事）選定」について (2)「常務理事（業務執行理事）選定」について
3	令和7年3月24日 給食会 会議室	(1)「令和6年度補正予算書」について (2)「令和7年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込み」について (3)「役員賠償責任保険の加入」について

(2) 評議員会の開催

回数	開催年月日及び場所	決 議 事 項
1	令和6年6月24日 給食会 会議室	(1)「令和5年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに財産目録の承認」について (2)「任期満了による理事」の選任について (3)「任期満了による監事」の選任について (4)「任期満了による評議員」の選任について

3 学校給食支援事業

児童生徒の心身の健全な発達と望ましい食習慣を形成するうえで学校給食の重要性に鑑み、安全・安心で良質な学校給食用物資の安定価格・安定供給に努めるとともに、大阪府学校給食大会をはじめ普及充実及び食育支援事業に取り組んだ。

パン・炊飯指定工場については、食品衛生法の改正に伴う「HACCP(ハサップ)に沿った衛生管理」に必要な衛生管理計画・手順書・点検表作成、更新状況の指導助言を行い、その内容の確認を行った。また、関係者に対し外部講師によるリスクアセスメント研修を実施した。

地場産物を活用した物資の供給として、泉州地域で収穫された農産物(里芋・キャベツ・小松菜等)を冷凍食品(コロッケ・餃子・焼売・ミンチカツ等)の食材に使用し、複数の市町村に供給し、地域の活性化に努めた。

学校給食の普及充実・食育推進事業については、児童・生徒を対象としたコンテストや食に関する体験活動等、食育推進を支援する事業に取り組むと共に栄養教諭等のスキルアップを目的とした食育推進支援セミナー並びに ICT 講習会を実施した。

当給食会のホームページもリニューアルし、Web セミナーや動画配信などデジタル化に対応した効果的な情報発信を行った。

また、大阪府教育委員会と共催の大阪府学校給食大会を開催し優良学校並びに学校給食に貢献のあった団体、個人の表彰と講演会を実施した。

(1) 学校給食用物資の供給事業

1) 学校給食用物資供給校及び対象人員(令和6年度牛乳及びパンの需要量申請等より)

区 分	年度	学校数	対象人員
小 学 校	6	969校	440, 260人
	5	970校	443, 212人
中 学 校	6	443校	166, 903人
	5	441校	157, 325人
特別支援学校	6	42校	14, 023人
	5	41校	13, 908人
夜間定時制高等学校	6	1校	35人
	5	1校	47人
合 計	6	1, 455校	621, 221人
	5	1, 453校	614, 492人

2) 学校給食用物資の供給状況

区 分		令和6年度	令和5年度
パ ン		37,643,255 食	37,478,097 食
米 飯		43,626,080 食	43,107,368 食
精 米		4,526,405 kg	4,284,272 kg
牛 乳		72,041,865 本	73,328,557 本
米飯用加工食品(麦・ α 化米)		57,540 kg	68,169 kg
一般物資	副食(惣菜・加工食品)	361,879,027 円	305,532,579 円
	調味料類	236,436,443 円	245,605,514 円
	デザート類等	83,063,772 円	66,895,421 円
	一般物資合計	681,033,514 円	618,379,242 円

3) 安全衛生及び品質管理に関する事業

① 学校給食用物資の検査

食品の安全確保、良質な物資の供給を図るため、公的検査機関等に委託して各種検査を実施した。検査結果は全検体基準値内、規格内であった。

区 分	検査方法	検体数	検 査 内 容
一般物資	理化学	27	重金属・ヒ素・スズ・ヒスタミン
	微生物	73	一般生菌数・大腸菌群・O157・リステリア他
		47	発育微生物(レトルト・缶詰)
小 麦 粉	理化学	3	残留農薬等(13項目)及びカビ毒
		3	製パン適性度
		35	水分・蛋白・灰分他
米	理化学	7	残留農薬 (共通項目(573)+個別項目(各銘柄の防除暦に基づく使用実績のある農薬))
		192	品位(精米水分・品質・異物・白度) カドミウム・ヒ素・鉛・たんぱく・アミロース
		13	DNA 検査による品種鑑定
地場産米	理化学	3	残留農薬 (共通項目(300)+個別項目(各銘柄の防除暦に基づく使用実績のある農薬))
米 飯	理化学・微生物	15	水分・大腸菌群・黄色ブドウ球菌・セレウス菌
牛 乳	理化学	9	比重・酸度・乳脂肪分・無脂乳固形分
	微生物	9	一般生菌数・大腸菌群
合 計		436	

※委託検査機関 (一財)日本食品分析センター ・(公財)山口県予防保健協会
(一財)日本穀物検定協会 ・(株)BML フード・サイエンス・(株)日本食品エコロジー研究所
(株)東邦微生物病研究所 ・ビジョンバイオ(株) 他

② 製造工場の指定と巡回調査・指導

施設設備に関する一定水準以上の選定基準等を定めて学校給食パン及び炊飯指定工場等に指定するとともに、衛生管理の徹底を図るため、各工場に立入り巡回調査指導を実施した。

製造工場	選定基準等	工場数	調査・指導延回数
パン指定工場	パン指定工場選定基準	16社	31回
炊飯指定工場	炊飯指定工場選定基準	15社	17回
精米業者	精米業者選定基準	4社	8回
製粉工場	農林水産省指定工場	2社	2回
牛乳供給事業者	事業者認定基準(大阪府制定)	9社	9回

③ 衛生管理講習会

パン・炊飯指定工場を対象に事務連絡会及び安全衛生講習会を開催し、令和6年度の状況について令和5年度実施の巡回調査の総括についての講習会を実施した。

開催日	会場	参加者数
令和6年 4月 5日	大阪府学校給食会会議室	27名
令和6年11月15日	大阪赤十字会館 3F 会議室	41名

4) 品質の確保、向上に関する事業

① 物資運営委員会の開催

市町村・学校の代表者で組織する学校給食用物資運営委員会を開催し、学校給食用物資の選定、価格及び品質・規格について審議し、取扱物資の学校給食への適切な供給に努めた。

ア 学校給食用物資運営委員会

	開催日	主な内容
第1回	令和6年7月10日	年間行事予定について 第2学期分の取扱物資について 講義:「大阪の醤油と醤油の魅力について」 大醬(株)
第2回	令和6年11月18日	開発選定小委員会における報告 第3学期分の売渡価格等について 講義:「高野豆腐の歴史と高野豆腐の魅力について」 旭松食品(株) 「減塩パンについて」 帝人(株) 鈴木(株)
第3回	令和7年2月21日	開発選定小委員会における報告 新規商品の取り扱いについて 令和7年度1学期分の売渡予定価格等について 上野砂糖(株) 工場視察の報告 献立講習会の報告について

		パン・米飯・牛乳の価格動向について 講義:「ソースの歴史とソースの魅力について」 ブルドックソース(株)
--	--	--

イ 品質小委員会

開催日	主 な 内 容
令和7年1月30日	上野砂糖(株)の工場視察
令和7年2月14日	大阪府学校給食用献立講習会

ウ 開発選定小委員会

開催日	主 な 内 容
令和6年9月12日	令和6年度の取り組みについて 選定商品の検討及び審議について 選定商品の展示試食
令和7年2月5日	選定商品の検討及び審議について 選定商品の展示試食

② パン品質審査会

開催日	主 な 内 容
令和6年11月1日	全パン工場のパンの品質審査(市町村抜き取り)

※市町村・府教委に審査員として参加いただき、総勢20名で審査を実施。

5) 展示会等の実施

市町村等への学校給食用物資の選択の場として各種展示会を開催するとともに、学校給食用物資についての基礎的な知識の普及を図るため、物資展示会等を実施した。

事業名	実施日	場 所	内 容	参加者
学校給食展示・試食会	令和6年 7月26日	アウྱーナ 大阪	学校給食用物資の展示・試食	317名
新米試食会	令和6年 10月16日	大阪赤十字 会館会議室	新米試食と選定	56名
学校給食用一般 物資展示・試食会	令和6年 12月24日	アウྱーナ 大阪	学校給食用物資の展示・試食	219名

6) 新規取扱物資製造工場調査

A.(株)いとふ 工場視察

新規取り扱い物資の工場視察の実施と衛生管理状況の立入調査を実施した

実 施 日	令和6年8月6日
調査場所工場	京都府山科区 ・(株)いとふ びわこ工場
製造物資	・生麩・焼き麩

B.日清オイリオグループ 工場視察

ミニローリー車ででの供給を予定しているため、製造・給油状況、衛生管理状況の確認のため、立入調査を実施した。

実 施 日	令和6年8月7日
調査場所工場	大阪府堺市 ・日清オイリオグループ 堺工場
製造物資	・菜種白絞油(非遺伝子組換え、消泡剤抜) ・一斗缶・ミニローリー・PET ボトル

(2) 学校給食の普及充実及び食育推進事業

1) セミナー・講演・講習事業

① 食育推進支援セミナー(Web 研修)

当給食会のホームページの食育推進支援セミナー受講者専用ページにてオンデマンド配信で開催した。

A) 「児童・生徒の食に関する課題の対処方法について」

コンセプト:学校生活における児童・生徒のさまざまな課題について、作業療法士の視点による評価や指導方法の研修

講 師 : 藍野大学 高畑 脩平 氏

(ア) 発達障害の特性に合わせた食事サポート(自閉スペクトラム症編)

(ウ) 発達障害の特性に合わせた食事サポート(ADHD・発達性協調運動症編)

講 師 : 中部大学 塩津 裕康 氏

(イ) 食行動に対する行動変容テクニック

(エ) 環境(道具や保護者)に対するサポート

受講者内訳: 学校数 66校 受講者数 126名

B) 「学校現場でいかす臨床心理学2024」

コンセプト:臨床心理士による臨床心理学的視点からの児童・生徒の個別指導と保護者対応における研修

講 師 : 京都大学大学院 教育学研究科附属 臨床教育実践研究センター
准教授 畑中 千紘 氏

(ア) 学校現場における臨床的個別指導の基本姿勢 (1)臨床的態度の基本

(イ) 学校現場における臨床的個別指導の基本姿勢 (2)具体例をもとに

(ウ) 学校現場における臨床的個別指導での見立てと多職種連携

受講者内訳: 学校数 60校 受講生数 101名

<配信日>・第1回目:令和6年 6月28日~令和6年 9月6日 (ア)・(イ)

・第2回目:令和6年10月11日～令和7年 1月10日 (ウ)・(エ)

*A)全4講座 B)全3講座 を上記期間に配信

② 食育推進支援セミナー(授業作り)

「子どもの瞳が輝く授業作りをめざしたセミナー」

授業の構成から発問計画・板書計画・ワークシート作成など授業作りの基礎基本を学び、教科と関連した食に関する指導において、各自が教材研究・授業作りに取り組み、所属各校で実態に合わせて授業実践された。

実施期間 : 令和6年6月～令和7年2月

講師 : 大阪公立大学非常勤講師 日下 豊子 氏

講習回数 : 6回

受講者数 : 14名

③ ICTを活用した食育推進支援セミナー(Web研修)

第4次食育推進基本計画の重点事項にある「新たな日常」やデジタル化に対応した効果的な情報発信を行い食育の推進に取り組むため、食育推進支援セミナー受講者専用ページにてオンデマンド配信で開催した。

日時 : 令和6年11月1日(金)～令和7年2月28日(金)

講師 : いただきます.info 事務局 三信化工株式会社

海老原 誠治 氏

受講者内訳: 学校数 144校 受講生数 151名

④ 食育講演会

栄養教諭等の食に関する知識の充実のため、「食」に関連した内容をテーマとした講習会を実施した。

日時 : 令和6年12月24日(火) 15:10～16:40

演題 : 『個別的な相談指導の効果的な進め方』

講師 : 神奈川県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科

研究科長 鈴木 志保子 氏

参加者数 : 296名

⑤ 大阪府学校給食大会(78回)

大阪府教育委員会との共催で、大阪府内の学校給食関係者を対象にした「食の重要性」をテーマとした講演会及び、学校給食功労者等の表彰式。

日時 : 令和6年7月24日(水)13:00～16:20 (表彰式・講演)

場所 : 大阪市中央公会堂

表彰式 : 被表彰者(学校) 17名 8校 2団体

講演 : 演題 『ジャパン・ニュートリションと学校給食』

講師 公益社団法人 日本栄養士会 代表理事会長

公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 名誉学長

中村 丁次 氏

参加者数 : 366名

⑥ 大阪府学校給食用パン実技講習会

大阪学校給食パン・米飯協同組合と共催で、学校給食関係者を対象にパンに関する知識向上を目的に講習会を実施し、パンの基礎知識や製法についての講義と学校給食用小麦を使用したパンの製パン実習、パンの品質判定方法について2日間にわたり講習を行った。

日 時： 令和6年7月29日(月)・30日(火) 10:00～16:30

会 場： 大阪パン会館

講 師： 藤井 憲一 氏

受講者数： 20名

⑦ 大阪府学校給食献立講習会

栄養教諭等が献立の多様化など学校給食の充実に活かせるよう、食品知識や料理法に関する講義や調理実習の講習会を開催した。また令和元年以来、5年ぶりに一般募集も行った。

日 時： 令和7年2月14日(金) 14:00～17:00

会 場： 大阪ガスハグミュージアム

内 容：「業務用回転かまど・立体炊飯器・スチームコンベクションオーブンを使用した献立」の調理実習

協 力： 服部工業株式会社・三和厨房株式会社・株式会社天満大阪昆布

受講者数： 23名

⑦ 食育推進講演会

「令和6年度新規採用栄養教諭対象の研修会」

～不安や悩みを共有し、次年度に向け備える～

令和6年度新規採用栄養教諭が、食に関する指導やその他の職務内容を実践するにあたり悩みや疑問等を共有し、栄養教諭から助言や相談ができるような場を設定することで、食育指導の充実を図ることを目的として実施した。

日 時： 令和7年3月26日(水)

会 場： 大阪府学校給食会会議室

講 師： 日下 豊子 氏 (大阪公立大学 非常勤講師)

胡 精吾 氏 (大阪府教育庁 教育振興室保健体育課 指導主事)

対 象： 大阪府内の令和6年度新規採用の栄養教諭 (22名)

参加者数： 19名

2) コンテスト事業

① 小学生部門 おおさか学校給食献立コンテスト

小学校及び特別支援学校小学部の5年生・6年生を対象に学校給食の献立を募集し、コンテストを実施した。

テ ー マ： こんな給食たべたいなあ！

「パンに合うおいしいおかずを考えよう！」

応募献立数： 2,259作品(応募人数 2,822名、応募校数 89校)

② 中学生部門 フォトコンテスト

中学校及び特別支援学校の中学部を対象に朝食の写真を募集し、コンテストを実施した。

テ ー マ : こんな朝食食べたいなあ！

「我家(うち)のホリデイモーニング」

応募献立数 : 3, 782作品(応募人数 3, 782名、応募校数 41校)

3) 展示会事業

「学校給食展示・試食会」での出展

大阪学校給食パン・米飯協同組合との共催で学校給食用物資各種の展示試食を行う会場で、食育・安全に関する貸出指導教材・献立コンテスト入賞作品の展示を行った。

4) 体験活動事業

出前パン作り教室

大阪学校給食パン・米飯協同組合と共催で、大阪府内の児童・生徒を対象に、学校給食パンの製造から試食に至るまでの出前教室を実施することにより、食に対する関心と意識を高め、製造等にかかわる人々の努力や食への感謝の念を育む心を養うための講習会を実施した。

日 時 : 令和6年6月～令和7年2月

実施回数 : 15箇所

講 師 : 藤井 憲一 氏 ・ 辻本 博正 氏

参加者数 : 495名

5) その他の学校給食普及充実及び食育推進事業

① 食育推進助成事業

大阪府内の食育を支援するための食育活動費の助成。

*事業見直し予定のため中止した。

②食育教材等貸出事業

市町村教育委員会・学校及び栄養教諭等学校給食関係者に対し、「食育」や「学校給食の普及充実」に関係する書籍・DVD・紙芝居・フードモデルなどの各種教材、「衛生管理」に役立つ教材や簡易検査器具、並びに「栄養価計算や献立作成等」を行える学校給食管理システムを無償で貸与した。

貸出件数 : 101件

③「バケツ稲づくり」もみ種の配布

児童・生徒の米作り体験を支援することを目的に、令和5年度産学校給食専用銘柄米のもみ種を申込があった学校へ配布した。

各学校より、北海道産「ゆめぴりか・ななつぼし」・青森県産「~~つがるロマン~~・まっしぐら」・滋賀県産「キヌヒカリ」・鳥取県産「きぬむすめ」・香川県産「ヒノヒカリ」の6銘柄の中から選んだもみ種を栽培した栽培報告書が提出された。

配布数 : 101校 4, 739名

6) 広報・普及啓発事業

① 季刊誌「おおさかの学校給食だより」の発行

市町村教育委員会・学校に対し、季刊誌を年4回配布した。

発行部数：8,800部

② 「ホームページ」の運営

年度初めにリニューアルを行った。

ホームページの一般向けページでは、「食育」や「学校給食に関する情報」を紹介するとともに、学校給食関係者の専用ページでは当給食会が取り扱う学校給食用物資の紹介並びに安全衛生や品質面での分析検査結果などを掲載した。

また、献立講習会において実施した調理風景を撮影し編集したものを動画共有サイト「Y o u T u b e」の大阪府学校給食会公式チャンネルにおいて配信を行い、食育情報を発信した。

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。